

東 高 森

東 高 森 団 地 自 治 会

〒259-1114

神奈川県伊勢原市高森 5 丁目 TEL 0463-94-6861

発行責任者 片岡 勇司

編集責任者 広 報 部

新型コロナ特別号

一年を振り返って



会長 片岡勇司

令和2年度の定例総会がコロナ禍により、開催できず書面表決となりました。書面上会長として承認されましたが、会員の皆さまと顔を合わせたわけではありませんので、1年近くを経た今でも何となく座り心地の悪い状況が続いています。ある先輩から自治会活動はコミュニケーション力、と言われてきましたが、一年中マスク越しの対話では、顔を覚えるのも大変です。行き会っても帽子にマスクでは、何処のどなたかも分からず「あいさつ」もできません。これではコミュニケーション力を磨くこともできません。コロナ禍の隙間を縫って開催してきた行事や定例会議の中から、せめて現在自治会が置かれている課題把握だけでも、と行動してきました。そして、こういう状況の中で一年の任期が終了を迎えます。難しい表現はできませんので「ありがとうございました」で締め括らせていただきます。

副会長 建石仁

本年度はコロナの第一波渦中に始まり、現在は第三波渦中です。自治会活動は文化部主担の行事の取りやめで、皆様方には印象が薄かったと思われますが、片岡会長の下に各部役員は粛々と担当事項を進めてきました。ご苦労様です。

この「東高森」が発刊される頃には「緊急事態宣言」が解除されて、暖かい日差しの元でのどかなお花見が出来ることを期待して、今一層コロナ対策を頑張ります。

副会長 村上義男 「つらかった一年」

自治会の主目的である「互助」「共助」を含む大事なコミュニケーションが不完全燃焼で楽しめず、歯がゆい思いをした役員さん、引き続いてもう一年やってみませんか！次年度は、試練を乗り越えて、まず一歩前進できるよう祈っています。皆様本当にお疲れさまでした。

会計 為我井太一

コロナ下にあってさまざまな行事が中止となり、自治会としては異例の一年間だったと思います。その中で自治会の美点を再認識し、また悪弊と覚えることもありました。

階段役員の方が一人の例外もなく、自治会費の集金に尽力

されて収入は維持されました。その自覚の強さは誇るべき美点なのではないかと思います。

他方、予定されていた事業が実施されなかった分、自治会費は何らかの形で返還もしくは還元されるべきだという個人的な考えは実現にいたりませんでした。

自治会とは本来そのような性質のものではないというのが大まかな理由ですが、かかる緊急事態にあっては、柔軟な運営があってもいいのではないかと思います。

会計監査 岩嶋正良

「既存の在り方は時代とともに変わり行く」

「一年間を振り返り」今の自分の仕事において、どのように改善していけばより良くなっていくのか。各部門の皆様方へどのように説明すればよいのか、また理解して頂けるにはどう伝えるべきなのかと試行錯誤しておりました。イメージやご希望にお答えしたい小さいことや大きいことも事前に把握することに努めて参りました。

「一年間の反省」各部門の皆様方とのコミュニケーションでしょうか。そして、各部門の皆様方からのイメージや要望をすり合わせていく事でしょうか。それが難しく、きちんとお伝えし、ご要望に沿って合わせているつもりでも、反省するべき点は大いにあると思っております。もっとコミュニケーションをとり、触れ合わなければならないと実感しました。

書記 榎原長紀 今期初めての自治会役員となりました

ので団地内行事の内容を知る事が出来ると思っていましたがコロナ渦のためほとんどのイベントが中止になり、定例会の中止などもある中、あっという間に1年過ぎてしまった感があります。そんな中ですが、議事録を作成することで、この団地の環境が年々変化して来ていることや、それに準じて各部の皆様のご対応や活動の一端を感じる事が出来ました。そういったことを学びとして、今春で役員は終わりますがこの団地が良い方向に向かうような意識で今後も暮らして行きたいと思います。1年間ありがとうございました。



総務部 藤井春恵 マスク姿が日常となった今年度は、団地の主要な行事が次々に中止・変更となりました。また、粛々と執り行う家族葬も定着しました。終わりの見えないコロナ禍の中、これからの自治会活動の在り方について、深く考えを巡らせる年になったのではないのでしょうか。

総務部から皆様にお願ひがあります。自治会では、慶弔見舞金(①出産・死亡・火災の三種類②入院見舞金は 2015 年に廃止③原則一ヶ月以内に申請)を給付しております。該当する方は、階段役員さんを通して申請をお願いいたします。役員さんは、該当する案件があれば総務部にお知らせください。

いろいろ至らない点が多々ありましたが、三役さんはじめ、毎回、定例会に出席して下さった特別委員さん、ご協力下さった皆さん、それに事務所の皆さん、一年間どうもありがとうございました。

文化部 福田雄樹 文化部部長としてこの一年間、本当に右も左もわからず、何をすればいいのか考えながら活動していました。しかし、2020 年は夏祭りを始め、文化祭、地区運動会、クリスマス会など、各イベントが中止になってしまい、文化部の部員の皆様と一緒に活動が出来ず、とても残念でした。中止の原因は皆様のご存じの通り、コロナウィルスで、今もなお収まっていないのが現状です。今後は、ワクチンなどで徐々に回復して、いつかまた活気あふれる日々を願っております。力不足も多々ありましたが、この一年間に部員の皆様ならびに役員の皆様にサポートしていただき、本当にありがとうございました。

ラジオ体操

北部地域包括支援センターの発案で、毎週水曜の 10:00~10:20、17 号棟前広場でラジオ体操を始めました。一緒にラジオ体操しませんか。自由に参加できます。



福利厚生部 小堀弘 今年度はコロナウィルスの関係で定例会も順調に開けず 3 役部長会に切り替えたり、行事が立て続けに中止となったり大変な 1 年でした。2 回の共同募金と、敬老行事は何とか行うことができました。

ジャブジャブ池については中止になったものの役員が高齢化していることと、子供が少ないこと、1 年に 10 日程度の開催であれだけの敷地をあそばせておいて良いものか、意見交換を 2 回行いました。皆さんで考える時期に来ているような気がします。

次年度の役員さんもコロナで大変かと思いますが頑張ってください。1 年間ありがとうございました。

民生部 渡部裕隆 今年度は新型コロナに振りまわされた一年になりました。自治会の活動も影響を受けて色々な行事が中止になりました。私が担当した民生部に関しましては、コロナの影響はありましたが、空き瓶回収コンテナ出し、防犯パトロールは、ほぼ通常通りに行う事が出来ました。今年度の民生部の活動はこの 2 点だけになってしまいました。充分な活動とは言えませんでした。皆様のご協力ありがとうございました。

広報部 竹内稔 コロナの影響により、自治会新聞も紙面を埋めることが難しくなり、紙面のサイズの変更や発行時期の変更等により新聞発行をすることができました。一年間ありがとうございました。

防犯表彰

2020 年 11 月 17 日 東高森団地自治会が主体的に取り組んでいる防犯活動に対し、神奈川県警察本部長より、防犯功労賞の盾をいただきました。



住んで いいよね 東高森団地